

9. 進路学習について

進路指導とは、単に卒業後の行き先探しだけでなく、児童生徒自身が生きる力を養い、卒業後の生活をよりよく適応し、豊かな日常生活に向けて自己実現をめざすように指導援助をすることといえます。

小学部、中学部、高等部の一貫した教育の中で、より豊かな社会生活を営むための力を養うこと、自らすすんで生きていこうとすることを目標に進路指導は行われます。

本校においても、進路相談や産業現場等における実習などを通して、就労や日中の活動の場を探しながら、ノーマライゼーションの理念に基づいた地域生活の充実を図るため、社会資源の活用の仕方などを学習しています。

またスポーツなどを通して余暇活動の充実も図っています。



○ 主な進路先

- ・ 就労
 (株) ジーフット
- ・ 進学
 聖学院大学、浦和大学 等
- ・ 障害者支援施設
 国立リハビリテーションセンター、県立リハビリテーションセンター、東京障害職業能力開発校
- ・ 障害福祉サービス事業所
 就労継続B型事業所
 ゆりのき支援センター、ふじ支援センター、あかりワークス姫宮 等
 生活介護事業所
 榎の木、きらり、なのはなの里、クローバー、あおぞら 等
- ・ 地域活動支援センター
 あしすと春日部、あすなろ 等
- ・ 入所支援施設
 希望の里、新光苑 等